

SELECTION & SPECIFICATION DATA

一般名 | 悪素地面用浸透性エポキシシーラー

塗料のタイプ | エポキシ/ ポリアミン

一般特性 | 強力な浸透性によって各種下地に付着し、優れた重防食下地を形成するエポキシ樹脂系プライマー・シーラー。手ケレン、動力工具による処理で塗装が可能である。硬化塗膜の内部応力が極めて小さく、旧塗膜からの剥離を起こさない。最低限の下地処理しかできない鉄面や旧塗膜面の塗り替え用プライマー・シーラーとして、非鉄金属面用のプライマーとして、および塗り重ね間隔を超過した塗膜面のタイコートとしての使用が推奨される。

特長 |

- 錆面への浸透性、防食性に優れる
- 各種下地 (鉄・錆・亜鉛メッキ・非鉄金属・旧塗膜) との付着性および上塗り塗料との付着性に優れる
- 超ハイソリッド (96 容量%) でVOC 規制に適合
- 有害重金属フリー
- 低臭
- 低VOC 塗料 (重量固形分70% 以上)

色相 | 淡黄色クリヤー

固形分 | 容量 96% +/- 2%

固形分 | 重量 97% +/- 1%

混合物密度 | 1.07 +/- 0.03 g/ cm³

VOC | 供給状態で : 37 g/ L

塗装方法	乾燥膜厚 (ミクロン/ 回)	理論塗付量 (g/m ²)	標準使用量 (g/m ²)*
ハケ	25	28	90 ~ 120

*: 標準使用量は、被塗物の形状や塗装する部位、被塗面の表面状態、風速・気温等の環境条件、塗装作業者の技量等、種々の条件によって変化する場合がある。詳細はジャパンカーボライン社まで問い合わせること。

ウェット/ ドライ比 | 1.05 (無希釈)

タレ限界膜厚 | 48 ミクロン (ドライ)

耐熱性 | 連続: 80°C (176°F)
断続: 93°C (199°F)

注意点 |

- 浸漬される箇所には推奨されない。
- 上塗りなしで使用される箇所には推奨されない。
- エポキシ塗料は、日光に曝露されると光沢を失い、変退色が起こり、最終的に白亜化 (チョーキング) する。

上塗り | カーボマスチック15 T、カーボマスチック15II、カーボマスチックカラーII、カーボマスチックマイティ、カーボタン233 HB、カーボタン234 HS など

下地処理

一般 | 表面は清浄で乾燥していること。塗料の付着性に影響を与える可能性のあるごみ、ほこり、油脂類、その他の付着物を、適切な方法を用いて除去する。

下地処理

鋼材	ISO St 2 または St 3
亜鉛メッキ面	ISO St 2 または St 3
旧塗膜面	旧塗膜との適合性や付着性、および旧塗膜と素地との付着性を確認するため、テスト塗装が推奨される。

混合および希釈

混合	<p>基剤と硬化剤を混合し、均一になるまで動力攪拌する。</p> <p>基剤、硬化剤は全量混合することを原則とするが、やむを得ず小分けして使用する場合には、基剤と硬化剤をそれぞれ均一になるように攪拌し、その後正確に秤量し使用する。</p>
希釈	<p>推奨されない。</p> <p>カーボラインシンナー2 は洗浄用シンナーであり、塗料の希釈には使用しないこと。</p> <p>ジャパンカーボライン社が推奨、供給する以外のシンナーを用いた場合は、塗料の性能に悪影響を与える恐れがある。</p>
混合比	基剤 : 硬化剤 = 55 : 45 (重量比)
可使時間	<p>10°C: 8 時間</p> <p>20°C: 4 時間</p> <p>30°C: 2 時間</p>

塗装機器に関する指針

以下は、本製品を塗装する場合の塗装機器に関する一般的な指針である。塗装現場の状況によっては、望ましい結果を得るためにはこれらの指針の変更が必要な場合もある。

塗装機器	ハケ
ハケ	均一に濡れた外観を得るために十分な量を塗装するが、必要以上に厚く塗装しないこと。素地の状態や形状によって液だまりができた場合は、すぐにハケ等でのばすこと。

塗装条件

条件	被塗面温度	気温	湿度
最低	10°C (50°F)	10°C (50°F)	0%
最高	50°C (122°F)	40°C (104°F)	85%

硬化条件

被塗面温度	硬化	最大上塗り可能時間	最短上塗り可能時間
10°C (50°F)	60 時間	30 日	60 時間
20°C (68°F)	24 時間	14 日	24 時間
30°C (86°F)	10 時間	7 日	10 時間

上表は、乾燥膜厚25 ミクロンの場合である。厚膜・換気不足・低温等の条件では乾燥時間が長くなり、溶剤の閉じ込めや早期の不具合が発生する可能性がある。

荷姿、取扱および保管

保存可能期間 | 製造後12 ヶ月 (未開封の場合)

保管条件 | 屋内に保管すること。

正味重量	4 kg セット
A 液	2.2 kg
B 液	1.8 kg

	引火点 (°C)	有機則区分	危険物分類
A 液	69	-	4 類2 石 非水溶性液体
B 液	79	-	4 類3 石 非水溶性液体
カーボラインシンナー2*	-9	2 種	4 類1 石 非水溶性液体

*: カーボラインシンナー2 は洗浄用シンナーであり、塗料の希釈には使用しないこと。

** : 安全情報に関する詳細は、安全データシート (SDS) をご参照ください。

更新情報

最終更新 | 2023 年5 月

管理番号 | PDS061-016

付記事項

当社が知る限り、本資料に含まれる技術データは正確ですが、予告なく変更される場合があります。特に記載がない限り、本資料に含まれる製品名・社名はカーボライン社の登録商標です。安全に関する情報の詳細については、SDSをご参照ください。